

試験研究機関名	県立農林水産技術総合センター		
所在地	加西市別府町南ノ岡甲1533	県所管課	農林水産部総合農政課
設立年月日	明治27年4月	ホームページ	https://hyogo-nourinsuisance.jp/
設置目的	農林水産業に関する試験研究、調査、普及指導及び教育を総合的に行い、もって農林水産業の振興に寄与する。		具体的な業務内容
評価指標			県の農林水産振興施策の基本方針である「ひょうご農林水産ビジョン2030」がめざす「都市近郊の立地を活かした農林水産業の基幹産業化と五国の持続的発展」の実現を支えるための技術開発、普及に取り組む。 【最近の主な研究成果】 <ul style="list-style-type: none">・アイリス黄斑ウイルスの感染拡大の防止に向けた早生タマネギのネギアザミウマ防除体系の確立・但馬牛去勢牛への最適な濃厚飼料の給与回数と間隔・「強くて美しい建築材料」スギ柾目板CLTパネルの開発・ベニズワイガニの無水輸送技術
県内農林水産業従事人口	43,276人		
県内農林水産総生産高	305,470百万円		
行政コスト計算書		(単位:千円)	
項目		令和6年度	
経常行政コスト	人にかかるコスト	1,974,296	
	人件費	2,031,895	
	退職給与引当金繰入	▲ 59,738	
	賞与引当金繰入	2,139	
	物にかかるコスト	1,523,156	
	物件費	1,293,123	
	維持修繕費	0	
	減価償却費	230,033	
	移転支出的なコスト	0	
	補助金等	0	
経常収益	その他のコスト	4,899	
	支払利息	4,899	
	未払金増減額等	0	
	経常行政コスト合計 A	3,502,351	
国庫収入	使用料・手数料等	611,416	
	分担金・負担金・寄附金	0	
	経常収益合計 B	611,416	
純経常行政コスト A-B		2,890,935	
国庫支出	国庫支出金	8,753	
	資産充当国庫支出金減価償却額	129,212	
	国庫収入合計 C	137,965	
行政コスト純額 D(=A-B-C)		2,752,970	
財務分析等			
1 行政コスト計算書について			
(1)経常行政コストAは、35億235万1千円 (対前年度比 +1,220万円)			
(2)行政コスト純額Dは、27億5,297万円 (対前年度比 ▲1億6,480万9千円)			
(3)県内農林水産業従事者1人当たりコスト 63,617円 (D/県内農林水産業従事人口)(対前年度比 ▲3,779円)			
(4)県内農林水産生産高1百万円当たりコスト 9,012円 (D/県内農林水産総生産高)(対前年度比 ▲1,617円) → 変動要因：農林水産関連売り払い収入の増等により、行政コスト純額が減少した。			
2 貸借対照表について			
(1)資産は、102億4,857万6千円(対前年度比 ▲1億8,110万円)			
(2)負債は、41億1,204万6千円(対前年度比 ▲1億6,834万3千円)			
(3)純資産は、61億3,653万円(対前年度比 ▲1,275万7千円) → 変動要因：地方債や退職給与引当金等の減少に伴う負債の減などにより、負債・純資産合計が増加した。			
今後の取組み			
・引き続き、事務改善等による人件費や光熱水費の削減につとめ、経常行政コストを削減していくとともに、競争的資金の獲得増等により収益を増加させるなど、収支改善に取り組み、運営の効率化や職員のコスト意識の向上に努める。			
・中期業務計画に定めた重点化方向に沿い、施策上の重要度が高い分野に研究資源を投入し、効果的、効率的な技術開発を進める。			